

リーディングDXスクール事業【実践事例】

西宮市立甲陵中学校（兵庫県）【指定校】

【取組内容】教科の特性を活かすためのクラウド利用（社会科）

ジグソーでPowerPointを共有した学習

1年組 班

「聖徳太子の死後何があったのか」
～相次ぐ殺人事件～

A聖徳太子の死後の暗殺事件1
山背大兄王 643年
聖徳太子の子供、山背大兄王は蘇我氏(蘇我入鹿)に疎まれていた跡継ぎ争いの発生(殺害した人)。山背大兄王は、妃妾など一族とともに自害した。なので聖徳太子の家族が全滅。聖徳太子一家全滅事件

B暗殺事件2
・強大な唐を前に日本では国の力をまとめる必要が出てきたが、朝廷では蘇我氏が独断的な政治を行い不満が高まっていた。
→645年、中大兄皇子は、中臣鎌足(のちの藤原鎌足)らとともに蘇我蝦夷、入鹿の親子を滅ぼした。乙巳の変

C政治改革
天皇の下、鎌足や、中国から帰還した留学生や僧などの協力で新しい支配の仕組みを作る改革
公地・公民(天皇の物)として国家が直接支配する方針また、これを大化の改新という

D新たな外交問題
唐が新羅と手を組み百済をほろぼす→中大兄皇子が百済の復興を助けようと大軍を送る。結果 唐と新羅の連合軍に大敗した。(白村江の戦い)
唐や新羅の侵攻に備えるために西日本の各地に山城(大野城、水城)を築いた。

こだわりのあるExcelシート

蒙古襲来 本日の流れ		○組 第06 名前			
1)資料1と資料2を入手し読み取り、要約する。 →高麗の使者(1268年) →元からの手紙(1268年) →高麗の軍隊からの手紙(1271) →元からの使者(趙良弼)(1274) →1275年に1年ほど大宰府で滞在	1)4分 2)3分	担当学生	担当学生	担当学生	担当学生
2)4人		資料1「口まの字紙の内容」		資料2「三國抄からの手紙の内容」	
3)幕府の対応を批判的思考で分析する	3)2分	〇〇幕府(北条〇〇(〇〇)の対応)は、これらの手紙に封じ、〇〇〇〇〇〇という態度であった。			
4)自分が戦艦ならどうするか、フォームで解答する	4)3分	「君が戦艦ならどうする？」フォームで回答する			
5)「フォーム」と「学習帳のそれぞれの考え」を参考に「自分の考え」を再構築して書き出す	5)5分 6)3分	フォームを見てそれぞれの考えを上書きしてください	フォームを見てそれぞれの考えを上書きしてください	フォームを見てそれぞれの考えを上書きしてください	フォームを見てそれぞれの考えを上書きしてください
6)学習帳の他者の意見を批判的思考で分析する		モンゴル軍の情景		日本側の情景	
7)家康の2回にわたる戦いを教科書p76、77や資料集を読み取り、箇条書きで要約する。	7)4分 8)4分	2 ページ			
8)どうすれば元寇を防止できたか、自分の考えを打ち込む	8)3分 9)3分				
9)興味のあること、調べてみたいこと、調べた事、再調査、疑問、行動目標		「どうすれば日本を守れたか？」学習帳で協議の上、自分の考えを書き込む			

クラウド環境を利用し、教科の特性を活かすための工夫が多くみられた。ジグソー学習法や反転学習を取り入れた授業など試行錯誤しながら授業を進めた。

結果として、生徒の情報活用能力の育ちと能動的に学ぶ姿勢が養われていくと同時に、教師によるこだわりのあるExcelシートが準備され、深い学びにつながっていた。

また、生徒が見通しを持てるように単元のゴールを示し、単元計画等を生徒と共有することで、見通しを持って学習が進められていた。

単元や1時間の流れを生徒と共有

時間	武士の成長 本日の流れ
1 10分	教科書p65, 65の資料を読み取り、武士がどう成長したか、仮説を立てよう！ ①教科書資料の読み取り、書き込み、印付け ②交流しながら追記 ③教科書本文を各自で読んで、深める
2 15分	成長の過程を→を使って表現 ①武士の誕生から、武士団の形成、棟梁の出現など、順を追って表現しよう ②交流しながら追記
3 5分	武士の成長を文章で表現しよう
4 5分	時間が余った人は色々調べてみよう

単元を貫く課題を提示して、1時間の流れを生徒と共有をすることで、自走して学習を進められる手立てとなった。